

# 履修生 募集

Multilingual Expert Program

2026年度

マルチリンガル・エキスパート養成 (MLE)  
学部プログラム

学部生対象

## 外国語学部 開設プログラム

MLE学部プログラムは、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする**部局横断型の副専攻的教育プログラム**で、専門分野に加え、他の文系・理系学部の専門教育レベルの授業を体系的に学修することができます。2015年度に始まり、現在プログラム全体で約200名の選抜された学生が履修中です。総合大学ならではのこの環境を最大限利用してみませんか。

募集プログラム (募集はいずれも若干名)

※QRコードを読み取ると各専攻語の紹介動画にアクセスできます。  
一部、MLEプログラム対象外の授業の説明が含まれております。

■ 2026年度に**大阪大学の学部の2、3年次**に在学する正規学生対象 (外国語学部生は対象外)

レギュラープログラム (卒業までに所定の履修方法に従って**24**単位以上修得すること)

英語・英米文化学



ショートプログラム (卒業までに所定の履修方法に従って**12**単位以上修得すること)

インドネシア語・インドネシア研究



タイ語・タイ地域研究



ベトナム語・東南アジア研究



ウルドゥー語・南アジア地域文化研究



スワヒリ語・アフリカ研究



ハンガリー語・ハンガリー研究



デンマーク語・北欧研究



イタリア語・イタリア文化学



スペイン語・スペイン文化学



ポルトガル語・ポルトガル語圏文化学



NEW

フランス語・フランス文化学



問合先：人文学研究科箕面事務部 マルチリンガル・エキスパート養成プログラム (MLE)

Email : multilingual@office.osaka-u.ac.jp URL : <http://www.mle.osaka-u.ac.jp/>

## 手続きについて

**【申請期間】 2026年1月21日(水)～2月20日(金) 15:00 必着**

**【対象者】 2026年度に**大阪大学の学部の2、3年次に在学予定**の正規学生**

**【申請方法】 1つのプログラムを選択し、MLE事務担当にメール申請すること。**

※注意事項 直接窓口にて申請書を提出する場合は、外国語学部箕面事務室および外国語学部豊中分室の閉室日が設定されています。各自、HP等で閉室日を確認のうえ、提出期間内に提出するようしてください。

## 履修生の声

### 英語・英米文化学

自分の学部の総合英語の授業では学ぶことができない内容や、行うことのない活動が多かった。求められる英語のレベルは高く、さらに他の受講者からも刺激を受けることができた。少人数クラスで教員とコミュニケーションが取りやすい点もメリットだと思います。

(工学部生)

### スワヒリ語・アフリカ研究

スワヒリ語を学びながら、東アフリカの慣習についても知識が得られるのでとても楽しい。学生同士の繋がりが強く、先生とも親密な雰囲気が法学部とは違っていて新鮮。スワヒリ語専攻の学生は行動力と協調性を兼ね備えており、個性豊かなので、すごく刺激になる。

(法学部生)

### スペイン語・スペイン文化学

元々外国語の学習が好きでしたので、さらに多言語も身に付けたいと考えたからです。最初はスペイン語の授業だけでいいのにななどと思つたりもしたのですが、概論の授業も毎回とても面白く、勉強になりました。特に「スペイン文学概論」は私の全く知らなかった世界を見せていただきました。

(人間科学部生)

### デンマーク語・北欧研究

普通受けることのできない外国語学部の専攻語の授業を受けることができたこと自体が大変貴重な経験だったと思います。文学部の授業と比べ、少人数でとてもアットホームな環境で本当に楽しかったです。

(文学部生)

### イタリア語・イタリア文化学

学部卒業まででみたら単位数はそれ程多くないので、計画的に履修すれば修了は可能だと思います。英語と違う新しい言語を学ぶのは大変ですが、その分の達成感はとても大きいと思います。イタリア言語文化概説について、イタリア文学の始まりからその発展、そしてダンテなど有名な詩人について学ぶことが出来て良かった。またイタリア文学の特徴である韻の踏み方なども細かく解説してくれたので身になりました。

(文学部生)

### インドネシア語・インドネシア研究

マイナー言語を学ぶ機会は、なかなかないだろうと思い、インドネシア語を履修しました。学部の履修の中にインドネシア語が入ることは、気分転換の様にも感じられ、箕面キャンパス開講の授業もオンライン参加できるなどの配慮もあります。もともと東南アジア地域文化を魅力的に感じており言語に触れる期間を楽しんでいます。MLEを通じて文化や歴史に対する理解を深め、その魅力をさらに知りたいと考えています。

(法学部生)

※卒業までに所定の単位数を修得した履修生には、総長と外国語学部長との連名によるMLE学部プログラム修了認定証が授与されます。

※履修申請書の様式はMLEのホームページで入手できます。

※外国語学部生は履修対象外です。

※各プログラムの定める方法に従つて履修生を選考し、3月末ごろ発表します。

※詳細については、案内冊子、ホームページをご覧ください。

問合先:人文学研究科箕面事務部

マルチリンガル・エキスパート養成プログラム(MLE)

Email:multilingual@office.osaka-u.ac.jp URL:<http://www.mle.osaka-u.ac.jp/>



MLE  
ホームページ